



くまもと

県高連新聞



CONTENTS

- P2～3 平成29年度 会長あいさつ 定期総会報告
P4 第61回 九州地区高等学校PTA連合会大会熊本大会報告
P5 進路対策講演会・高校生の交通事故防止講演会
P6 防災型コミュニティスクール・定員割れについて
P7 学校紹介 熊本市立千原台高等学校・熊本県立玉名工業高等学校
P8 熊本県PTA共済のご案内・生徒総合補償制度のご案内

2017
SEPTEMBER

Vol. 42

県立宇土中学校・宇土高等学校
「草取り大作戦」

よろしくお願ひします。

平成二十九年度の熊本県公立高等学校PTA連合会長と、同じく熊本県公立高等学校校長会会長になられましたお二人のご挨拶です。



子供たちの笑顔と 未来のために

この度の地震に際しまして、全国高等学校PTA連合会より総額五千万円を超える義援金を頂きました。九州をはじめとする全国各地のPTA関係団体等、多くの皆様から物心にわたりご支援を賜つたことを心に刻み、後世に伝えていきたいと思います。

さて、昨年より実行委員の皆様の力を借りて、感謝の気持ちを伝える熊本大会とすべく準備を進めてまいりました。がまだしばらく天災により、いまだ落ちています。心より感謝申し上げます。

また、昨年の熊本地震をはじめとする天災により、いまだ落ちています。心より感謝申し上げます。

超える参加者をお迎えし、「九州はひとつ」を合言葉に、未来を照らす希望の光を見出す大会にすることができました。また、大人の団結した姿を通して、未来を担う子供たちに勇気や力強さとは何かということを伝えるとともに意義深い大会であったと確信しております。そして、その確信は我々PTAの原点である「すべては子供たちの夢の実現のために!」とい

う理念を支えてくれることであります。心身ともに逞しく成長するためには、家庭と学校が連携し、協同の立場で考え、話し合い、学び合い、励まし合って、一つひとつ一緒に乗り越えていきたいと考えております。みんなの力を結集して子供たちの笑顔と未来をつくっていきましょう。

今年度、すべての県立学校が防災型コミュニケーション・スクールに指定されました。学校を取り巻く地域が一体となつて、防災・減災に取り組んでいく計画を始めたところです。

ところで、少子化の進行や生活環境は大きく変化しています。子供達なりません。その為には、保護者、地域、行政、学校が手を取り合って強靭なコミュニケーション・スクールを構築していくことのできる環境を整備していく必要があります。

また、公立高校の被害も大きく、被災を受けられた全ての方に心よりお見舞いを申し上げます。

また、公立高校の被害も大きく、被災を受けられた全ての方に心よりお見舞いを申し上げます。

う理念を支えてくれることであります。

育活動に御理解と御支援を賜つておりますことに校長会を代表しまして感謝申し上げます。

六月に開催されました「九州地

区高等学校PTA連合会大会」が盛大に行われ、その運営等でお疲れまで

した。

さて、昨年の熊本地震という未

曾有の災害によって、大変な御苦

労をされておられる保護者の方々

も沢山おられることがあります。

被災を受けられた全ての方に心よ

りお見舞いを申し上げます。

また、公立高校の被害も大きく、

校では体育館復旧工事が今年六月

以降に着工となりました。各学校

の校舎・施設設備の一日も早い復

旧を願っております。しかしながら

このような厳しい教育環境の中

にあつても、本県高校生はそれ

ができないくなっています。この三

校では体育館復旧工事が今年六月

以降に着工となりました。各学校

の校舎・施設設備の一日も早い復

旧を願っております。しかしながら

事例発表

九州地区高等学校PTA連合会
会長 川部 幸博

これから、力強く羽ばたけるよう、私達保護者も共に学び、成長して参りましょう。私自身、本大会を通して、目には見えなくとも、誰かが誰かを支え、誰かが誰かに支えられている、人は決して一人ではありませんし、志を同じくする仲間の団結力を強さを改めて感じさせています。

特に大会実行委員の皆さま方に、震災からの復旧復興の傍ら、大会へ向けての準備、そして当日の運営と大変な時期にお骨折りをお受けましたが、皆さまのお力添えがあつてからこそ、やり遂げられた熊本大会であると重ねて感謝申し上げますと共に、被災された会員の皆さま方の一日も早い笑顔で過ごせる日常を願わざるはいられません。

今回の大大会は、本県と同じく被災しながらも、震災直後の大変な時に、成功を成し遂げられた、大分県連より引き継いだ大切な大会でもあり、熊本の元気が九州の同じ年頃の子どもを持つ全ての同士への元気に繋がる大会にしたいとの思いが随所に表現できた大会でありますと、そして熊本県民の魂がこもつた大会であつたと感じております。

去る六月十六日、「第六十一回九州地区高等学校PTA連合大会がまだすばい熊本大会」第一学科「青少年の健全育成とPTA活動」において、熊本県代表として発表する機会を頂きました。

PTA活動と言うと、何かと後ろ向きなイメージも囁かれがちになります。

昨今ですが、本校PTAでは、「出来る時に出来るし」・100%ボランティア」をモットーに、やらされ感ゼロの楽しい活動をめざしています。そして、この活動の素晴らしさを一人でも多くの方に実感して頂きたい。また、活動を楽しく仲良く活動をする、私たち保護者の後姿を子供たちに見せることができ、何より子供たちの健全な育成に繋がると信じ、生徒・保護者・先生の三者それぞれが磨き合いながら高め合う存在を目指して活動している事を発表させて頂きました。

この機会を得られたことで、改めて本校の活動を客観的に見つめなおす良い

機会となりました。また、本校の活動を広く九州各県の皆様にお伝えできる、大変ありがたい機会ともなりました。参加者からの反響も大きく、各方面より、お褒め励ましの言葉をたくさん頂きました。皆様、応援ありがとうございました。



第61回 九州地区高等学校PTA連合会大会 がまだすばい熊本大会

大会会長挨拶

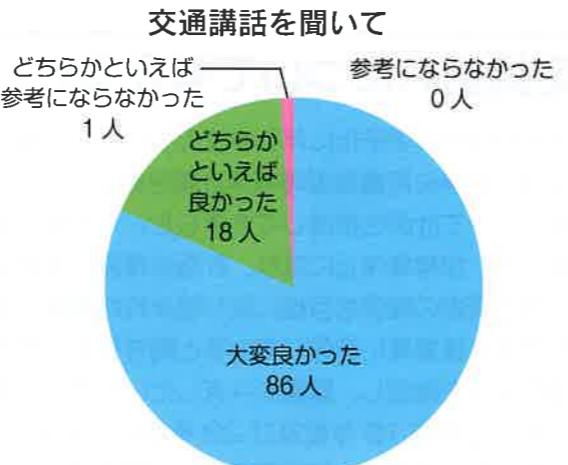
九州地区高等学校PTA連合会
会長 川部 幸博

会員の皆様方の温かな「おもやいの精神」により、「九州はひとつ」を合言葉にした、九高P連大会がまだすばい熊本大会は、2700名を超える多くの方々をお迎えし、盛大かつスマーズを開催できました事に、心より感謝と御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

特に大会実行委員の皆さま方は、震災からの復旧復興の傍ら、大会へ向けての準備、そして当日の運営と大変な時期にお骨折りをいたしましたが、皆さまのお力添えがあつてからこそ、やり遂げられた熊本大会であると重ねて感謝申し上げますと共に、被災された会員の皆さま方の一日も早い笑顔で過ごせる日常を願わざるはいられません。

今回の大大会は、本県と同じく被災しながらも、震災直後の大変な時に、成功を成し遂げられた、大分県連より引き継いだ大切な大会でもあり、熊本の元気が九州の同じ年頃の子どもを持つ全ての同士への元気に繋がる大会にしたいとの思いが随所に表現できた大会であつたと、そして熊本県民の魂がこもつた大会であつたと感じております。

高校生の交通事故防止対策研修会



本年度、高校生の交通事故防止対策研修会においては、県警本部交通企画課より三次和昭係長を講師にお招きして「高校生の交通事故防止」をテーマにご講演頂きました。

講演では、高校生は自転車人口が多く、高校生自身も自転車は軽車両であり「車の仲間」であることを認識し交通社会の一員である自覚と責任ある行動を取って欲しいとのお話がありました。

これは当然のことながら、まずは自分自身が他の交通社会の参加者に“思いやりの心”で接して欲しい”ということだと思います。

他にも、熊本県の自転車事故の死傷件数や自転車安全利用五則などのお話を伺いました。

また、自転車事故による高額賠償が増えているお話しや、歩きスマホを狙った高額な賠償請求や、歩きスマホ中に転倒・転落するような危険もあるとのお話を頂きました。

交通事故による負傷等で、子どもたちの大切な高校生活に大きな影響が出ないよう私たち保護者も、社会の変化や道路交通法等を勉強し、自他の生命を尊重する気持ちを育成することが大事であると感じました。

子どもたちの交通事故を、いかに未然に防いでいくかを学べた有意義な研修会でした。

(県立熊本西高等学校会長 藤田 智勝)

こども未来学科【夜間】
(3年)

視能訓練士学科
(3年)

医療事務管理士学科
(1年)



西日本教育医療専門学校

熊本市東区健軍3丁目50番21号
(健軍電停前)

TEL (096) 331-3301
✉ info@nki-school.ac.jp

西日本教育医療専門学校

検索

熊本県PTA共済のご案内 (熊本県PTA教育振興財団)

平成28年熊本地震からの復興はまだまだこれから、の段階です。被災なさった方々には心よりお見舞いを申し上げます。本共済は熊本県下の学校教育活動やPTA活動の中で発生した事故による死亡・障害・負傷や、活動への参加に関連して発生した急性の病気について、共済金を給付します。

熊本県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校の児童生徒等の皆さん、PTA会員の皆さん（保護者、教職員）、PTA活動や部活動の指導にあたられる方などが加入できるものです。児童生徒・部活動指導者（教職員、校長委嘱の外部指導者など）対象のP災コース、PTA会員（保護者、教職員）・PTA活動の支援者などが対象の安互コースがあります。

掛金は・・・：P災コースは1名当たりの年額が500円（高校生・高専生は800円）、安互コースは保護者1家庭で年額150円となっています。各PTAで共済契約、加入手続き、掛金の集金・納付、事故発生時の報告、共済金の給付請求などの手続きをしていただきます。

共済期間は・・・：学校などの年度に対応する1年間（4月1日から翌年3月31日まで）になります。期間の途中に追加加入することができますが、共済期間の終了はすべて3月31日です。共済期間中に発生した事故に対して共済金が給付されます。

学校管理下の事故にも対応します。

児童生徒の皆さんのが学校管理下（登下校中を含む）で被災した場合であっても、死亡あるいは後遺障害、歯科保険外治療、交通事故等について、本共済からの共済金給付があります。

PTA会員である加入保護者の方々が学校行事に参加中の事故にも対応しています。（入学式、運動会、授業参観など。往復を含みます。）

交通事故が減りません。

児童生徒、特に高校生の登下校中の交通事故が毎年100件以上で減る傾向がありません。交差点での通行や道路の横断などの際は、必ず一旦停止、左右確認をしましょう。交通法規を守ることに安全確認を加えることで、自らを守るようにしましょう。

給付の具体例：

- ① 小学生が休み時間に廊下で転んで歯を打撲し、その後、歯が変色し保険外治療が必要になった。
- ② 夏休みプール開放に参加した小学生が、更衣室のドアで指を挟んだけがをした。
- ③ 自転車通学中の中学生が交通事故にあった。
- ④ サッカー部の中学生が試合で衝突し、歯が折れた。
- ⑤ 部活動の練習試合に参加中の高校生が熱中症になった。
- ⑥ PTAミニバレー大会練習中に、保護者がアキレス腱を切り、手術を受けた。
- ⑦ 運動会のテント撤収作業中に、保護者が指を挟んだけがをした。
- ⑧ PTAバザーで調理中の保護者が火傷を負った。などなど・・・

平成28年度 共済金給付の内訳（単位：円）



熊本地震で被災された方は掛金免除になります

自宅の全壊、大規模半壊、半壊の罹災証明のある方は、児童生徒・PTA会員について、本年度の掛金は、P災コース・安互コースとも、免除になります。

熊本県公立高等学校PTA連合会

生徒総合保障制度のご案内

〈団体総合生活保険（こども傷害補償+自転車総合保険）〉

募集文書番号 17-T03457
2017年7月作成

熊本県公立高等学校PTA連合生徒総合保障制度は自転車事故をはじめ、学校生活のみならず、日常の暮らしのなかでお子様が直面する危険を総合的に補償する制度で、熊本県公立高等学校PTA連合会の推進事業です。いつでも中途加入も可能です。

団体割引 15%	新1年生用加入プラン		スタンダードプラン(A1)		エコノミープラン(B1)		自転車重点補償プラン(C1)	
	事故の種類	自転車事故（国内）	日常事故（国内・国外）	自転車事故（国内）	日常事故（国内・国外）	自転車事故（国内）	日常事故（国内・国外）	自転車事故（国内）
傷害補償	死亡保険金額	410万円	140万円	397万円	127万円	376万円	106万円	
	後遺障害補償金額	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	
特約補償	入院保険金日額(180日限度)	6,000円	2,000円*1	5,200円	1,200円*1	4,000円	補償されません	
	通院保険金日額(90日限度)	3,000円	1,000円	2,700円	700円	2,000円	補償されません	
育英費用		132万円		81万円		40万円		
特約補償	死亡	140万円		127万円		106万円		
	細菌性食中毒等補償	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	
	死亡	2,000円*1		1,200円*1		補償されません		
	後遺障害	1,000円		700円		補償されません		
	死亡	140万円		127万円		106万円		
	熱中症危険補償	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	上記保険金額の4%～100%	
	死亡	2,000円*1		1,200円*1		補償されません		
	後遺障害	1,000円		700円		補償されません		
	特定感染症補償	日常事故死亡保険金額の4%～100%	日常事故死亡保険金額の4%～100%	日常事故死亡保険金額の4%～100%	日常事故死亡保険金額の4%～100%	補償されません	補償されません	
	死亡	2,000円		1,200円		補償されません		
	後遺障害	1,000円		700円		補償されません		

*1: 手術保険金のお支払い額は、入院保険金日額の10倍（入院中の手術）または5倍（入院中以外の手術）となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

このチラシは2017年度熊本県公立高等学校PTA連合会の「生徒総合補償制度」（団体総合生活保険（こども傷害補償+自転車総合保険））の概要について紹介したものですが、ご加入にあたっては、必ず重要事項説明書をよくお読みください。保険料・加入方法等または2年生・3年生のプランはお問い合わせ下さい。その他ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先（制度の内容・加入手続き・住所変更・転校等のお問い合わせやご連絡先）

熊本県公立高等学校PTA連合会 生徒総合保障制度係 平日9:00～17:00

【幹事代理店】株式会社東海日動バーナーズ九州熊本支店 TEL 096-372-5005

【幹事受引保険会社】東京海上日動火災保険株式会社 熊本支店熊本支社TEL 096-372-7711



※ご加入のプランによっては補償されない場合がございます。

○顧問	球磨	松橋	熊本	鹿児島	○調査広報委員長	宇土	○調査広報委員長	宇土
宇土中学校	PFTA	PFTA	PFTA	PFTA	宇土中学校	宇土中学校	宇土中学校	宇土中学校
宇土高等学校	西高会長	高会長	高会長	高会長	宇土高等学校	宇土高等学校	宇土高等学校	宇土高等学校
福田朋昭	尾上	岸	藤田	築嶋	高橋	山本	山本	山本
朋昭	暢浩	英治	智勝	竜一	徹	郁美	郁美	郁美

編集後記

暑かった夏もようやく終わり、鈴虫の音と朝夕の涼風が秋の訪れを感じさせる。過ごしやすい季節となりました。初めての県高P連新聞制作にあたり、新たなメンバーで右往左往しながらも、お忙しい中、沢山の皆様方にご協力を頂いて、この度ようやく発行の日を迎えた事に、心やより感謝と御礼を申し上げます。今年度の高P連新聞制作は、これまで先輩方が斯々と築かれた歴史と伝統を継承しながらも、時代に即応したタイムリーな記事、員の皆さま方がより知りたいと内容をピックアップしつつ、役立つ新聞づくりを進めていきたいと考えています。とは言え、新聞を作させていたく私達調査広報委員も、皆さま方と同じ保護者の一人です。一保護者の目線で、すべては未来を担うお若い子供たちの輝く未来のために、どう私達保護者が共通した思い、願い、心意気で、これまで先輩方が斯々と築かれた歴史とともに、子どもたちと共に学び育つことには貢献出来る新聞づくりができるよう、今後ともご支援・ご協力の程よろしくお願い申しあげます。